

## 研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム

### 産学共同(育成型) 事後評価結果

体系的課題番号	: JPMJTR20UE
採 択 年 度	: 2020 年度
分 野	: アグリ・バイオ
研究開発課題名	: 高効率・高品質な雛生産のための孵卵中鶏卵の非破壊計測技術の開発 発
プロジェクトリーダー 研究責任者	: 鈴木 哲仁(京都大学)

#### 評価結果の総合所見

本課題は、高効率・高品質な雛生産の実現に向け孵卵中鶏卵の非破壊検査技術の開発を目指すものである。

概ね目標を達成し、企業との共同研究も進んでおり、次の研究開発フェーズ移行に必要な成果が得られた。

鶏卵のバイタルデータの自動収集システムの開発に成功している。雌雄判別について、画像と分光スペクトルの両方のデータ利用により現行よりも早期に識別を可能としていることは評価できる。

一方、雛体重や孵化時刻の推定などでは目標を達成できていない。

産学共同体制の構築に関して、企業との共同研究に至っており、実用化に期待する。

以上